

カツオがくれた笑顔

とかつお祭り



旬のカツオを求めて

待ちに待った第2回御前崎みなとかつお祭りが、5月26日に御前崎漁協市場で開催された。昨年、東日本大震災の発生などにより自粛されたイベントが、今年は復活したのだ。

祭りの前日は、会場準備も午後2時の競りが終わってから始めるとあって、御前崎魚仲間組合の池田静雄組合長も「この片付けを済ませて明日の準備をするんだから大変だよ」と2年ぶりの大イベントに休む暇もない様子だった。

当日の朝8時。通称御前崎ヤシの木通りと呼ばれる港内道路を会場に向かって走ると、道路脇に立てられた色鮮やかな大漁旗が、初夏の風を受けて来場者を手招きしているようだった。午前9時の開場を待ちきれない来場者の車が次々と駐車場に吸い込まれ、係員があれこれと交通整理に追われていた。どこから来るのかクーラーボックスを持参する人も目に入る。